

(鹿児島市)

葉たばこ農家が興した企業です。故に常に農家目線で困り事を解消する製品創出やサービスに努めています。

葉たばこ乾燥機や各種乾燥機、施設園芸用ハウス暖房機、農業用資材販売の他、海外へ装置の輸出も行っております。設立当初より掲げるお客様のためのという企業理念のもと、直近では県内農家の方々にとっては死活問題となっている「サツマイモ基腐病」に対して蒸熱処理装置の開発検証を行い、県行政関係機関と一体となって問題解決の一助になるよう奮闘中です。これからも得意とする熱管理技術をブラッシュアップさせ皆様のお役に立ちたいと考えております。



代表取締役社長 竹之内浩樹

会社概要

2024年3月1日現在

■所在地 〒891-0189
鹿児島県鹿児島市南栄
4丁目11-2

■代表者 代表取締役社長
竹之内浩樹

■設立 1948年(昭和23年)8月12日

■TEL 099-269-1821

■資本金 8,000万円

■FAX 099-269-1862

■従業員数 60人

■E-Mail info@sanshu.co.jp

■事業概要 農業用機械の製造販売

■URL <https://www.sanshu.co.jp/>

■主要製品 葉たばこ乾燥機、食品乾燥機、温風暖房機、蒸熱処理装置

施設園芸用温風暖房機

2024年1月から新型暖房機L型をリリースしました。三州の暖房機は省エネ性と耐久性を両立した構造で業界トップクラス90%の熱効率を誇り、耐腐食性処理を施した火炉は長期間強靱な耐久性を保ちます。近年は複合環境制御装置を利用した栽培方法が普及していますが、三州のマイコン型には、4段サーモやキリトリ運転が内蔵されているため光合成促進の変温管理が可能になり作物の収量UPや品質向上に繋がります。更に省エネ性能も経費削減や環境保護の面において評価に繋がるポイントです。



優しい風で作物を育てます

蒸熱処理装置

海外の果物の一部には害虫が寄生している場合があり、そのまま日本に持ち込むことは禁止されています。それを可能にする為には輸出国で出荷前に殺虫処理を施す必要があります。そこで三州は世界に先駆け農薬を使用せず蒸気と熱の力で害虫の卵を死滅させる蒸熱処理装置を開発しました。現在では東南アジア諸国で稼働され日本の食卓に安心安全な果物を届けています。そのSDGsにも繋がる活動が評価され経産省の2020年GN・TOP100に認定されました。又昨今深刻化する「サツマイモ基腐病」にも装置の有効性が判明し、現在、国・県事業で産地導入が進められております。



海外で活躍する5トン処理機

食品乾燥機

近年、食料自給率低下の改善と、新たな経済連携協定によって国産農産物の需要が高まって来ました。他方ではフードロス問題も抱え解決策の一つとして6次産業の拡充が求められています。三州では保存性と付加価値を高めた乾燥野菜等を生産する食品乾燥機を販売しております。その特長は葉たばこ乾燥機から生まれた低燃費かつ高品質な仕上がりを可能にする自動運転プログラムです。椎茸、大根、ショウガ、菊芋、ハーブ、海産物、加工肉等幅広い用途で使用され、最近では茨城県特産の干し芋乾燥にも利用され、良い色に仕上がると好評頂いております。



人気の丸干しタイプの干し芋